

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年5月6日(2010.5.6)

【公表番号】特表2009-531776(P2009-531776A)

【公表日】平成21年9月3日(2009.9.3)

【年通号数】公開・登録公報2009-035

【出願番号】特願2009-502853(P2009-502853)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

G 0 6 F 21/24 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 4 1 9 B

G 0 6 T 1/00 2 0 0 C

G 0 6 F 12/14 5 6 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月17日(2010.3.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

コンピュータによって実現されるステップを含む方法であって、  
複数の文書を含んでいる検索可能なアイテム間の関係を反映するボンドを記憶するステップを含み、

ボンドは検索可能なアイテムの一部としては記憶されず、

ボンドは、前記検索可能なアイテム間の記憶位置関係を反映せず、

いずれかの 2 つの所与の検索可能なアイテム間の分離度は、2 つの検索可能なアイテムの一方での開始時に、2 つの検索可能なアイテムの他方に到達するよう詳しく検討されなければならない最小数のボンドに基づいており、前記方法はさらに、

キーワードを特定する検索要求を受信して検索を実行するステップと、

前記検索についての開始点として用いられるべき特定の検索可能なアイテムに対して検索を実行することにより前記検索要求に応答するステップとを含み、

検索を実行するステップは、

( a ) 検索可能なアイテムと特定の検索可能なアイテムとの間の分離度に少なくとも部分的に基づいて、複数の文書のうちキーワードを含む文書をランク付けするステップ、

( b ) 前記特定の検索可能なアイテムからの第 1 の分離度の範囲内である検索可能なアイテムに対して検索し、前記特定の検索可能なアイテムからの第 1 の分離度の範囲内にあり、検索要求に一致する検索可能なアイテムの数が予め定められたしきい値未満であれば、前記特定の検索アイテムからの第 2 の分離度である検索可能なアイテムにまで検索を拡張するステップ、

( c ) 前記特定の検索可能なアイテムに対して一連の検索を連続的に実行するステップであって、一連の検索は、第 1 の検索および 1 つ以上の後続の検索を含み、前記 1 つ以上の後続の検索の各検索は、前記一連の検索に先立ついずれかの検索において検索された検索可能なアイテムよりも前記特定の検索可能なアイテムからの分離度が大きい検索可能なアイテムに対して実行され、または、

( d ) 前記検索を要求したユーザが、特定のボンドに関連付けられるセキュリティ制限を満たすかどうか判断し、ユーザが、前記特定のボンドに関連付けられるセキュリティ制限を満たさない場合、特定のボンドから延びる詳細な検討経路までの検索を停止させるステップ、のうちの少なくとも1つを含む、方法。

【請求項 2】

検索を実行するステップは、特定の検索可能なアイテムの特定の分離度の範囲内である検索可能なアイテムだけを検索するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

検索を実行するステップは、特定の検索可能なアイテムからの検索可能なアイテムの分離度に基づいて、検索可能なアイテムが前記検索要求の検索基準と比較される順序を決定するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

検索を実行するステップは、検索可能なアイテムと特定の検索可能なアイテムとの間の分離度に少なくとも部分的に基づいて、前記検索に一致する検索可能なアイテムをランク付けするステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

検索要求は前記特定の分離度を特定する、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 6】

検索を実行するステップは、

前記特定の検索可能なアイテムからの第 1 の分離度の範囲内である検索可能なアイテムに対して検索するステップと、

前記特定の検索可能なアイテムからの第 1 の分離度の範囲内にあり、検索要求に一致する検索可能なアイテムの数が予め定められたしきい値未満であれば、前記特定の検索アイテムからの第 2 の分離度である検索可能なアイテムにまで検索を拡張するステップとを含む、請求項 3 に記載の方法。

【請求項 7】

検索要求は、予め定められたしきい値を特定する、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

特定の検索可能なアイテムは、他の検索可能なアイテムのコンテナではない、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

ボンドを記憶するステップは、関係に関与する前記検索可能なアイテムがどこに記憶されているかに依存していない関係を表わす少なくとも 1 つのボンドを記憶するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

ボンドを記憶するステップは、関係に関与する、いずれの検索可能なアイテムの内容にも明らかにされていない関係を表わす少なくとも 1 つのボンドを記憶するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

ボンドの作成を明確に要求するユーザ入力に応答してボンドを作成するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 12】

ボンドがどの属性を有しているかを特定するユーザ入力を受信するステップをさらに含む、請求項 11 に記載の方法。

【請求項 13】

予め規定されたボンドタイプの組からどのボンドタイプがボンドのために用いられるかを特定するユーザ入力を受信するステップをさらに含む、請求項 12 に記載の方法。

【請求項 14】

ボンドの属性のうちの 1 つ以上についての値を特定するユーザ入力を受信するステップをさらに含む、請求項 11 に記載の方法。

**【請求項 15】**

システムにおいて検出された 1 つ以上の動作に応答してボンドを自動的に作成するステップをさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 16】**

検索を実行するステップは、

前記特定の検索可能なアイテムに対して一連の検索を連続的に実行するステップを含み、

一連の検索は、第 1 の検索および 1 つ以上の後続の検索を含み、

前記 1 つ以上の後続の検索の各検索は、前記一連の検索に先立ついずれかの検索において検索された検索可能なアイテムよりも前記特定の検索可能なアイテムからの分離度が大きい検索可能なアイテムに対して実行される、請求項 3 に記載の方法。

**【請求項 17】**

検索を実行するステップは、

特定のボンドの属性が、前記検索要求において特定された基準を満たすかどうかを判断するステップと、

特定のボンドの属性が前記基準を満たさない場合、特定のボンドから延びる詳細な検討経路までの検索を停止させるステップとを含む、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 18】**

検索を実行するステップは、

前記検索を要求したユーザが、特定のボンドに関連付けられるセキュリティ制限を満たすかどうか判断するステップと、

ユーザが、前記特定のボンドに関連付けられるセキュリティ制限を満たさない場合、特定のボンドから延びる詳細な検討経路までの検索を停止させるステップとを含む、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 19】**

前記特定のボンドに関連付けられるセキュリティ制限は、前記特定のボンドの属性において識別される、請求項 18 に記載の方法。

**【請求項 20】**

前記特定のボンドに関連付けられるセキュリティ制限は、特定の検索可能なアイテムに対して、ボンドの先にある検索可能なアイテムから受継がれる、請求項 18 に記載の方法。

**【請求項 21】**

複数のボンドは複数のタイプのボンドを含み、

条件が特定のタイプのボンドを特定する、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 22】**

複数のタイプのボンドは、規定された属性の第 1 の組を有する第 1 のタイプのボンドと、規定された属性の第 1 の組とは異なる規定された属性の第 2 の組を有する第 2 のタイプのボンドとを含む、請求項 21 に記載の方法。

**【請求項 23】**

少なくともボンドのサブセットが特定の属性を有し、

条件が前記特定の属性の値に関連する、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 24】**

前記検索を実行するステップは、異種の検索可能なアイテムの集まりに対して検索を実行するステップを含む、請求項 1 に記載の方法。

**【請求項 25】**

異種の検索可能なアイテムの集まりは、

デジタル画像と、

電子メールメッセージと、

人を表わす記録と、

会議を表わす記録と、のうちの 2 つ以上を含む、請求項 1 から 24 のいずれかに記載の

方法。

【請求項 26】

コンピュータによって実現されるステップを含む方法であって、  
検索可能なアイテム間の関係を反映するボンドを記憶するステップを含み、  
ボンドは検索可能なアイテムの一部としては記憶されず、  
ボンドは、前記検索可能なアイテム間の記憶位置関係を反映せず、  
いずれかの2つの所与の検索可能なアイテム間の分離度は、2つの検索可能なアイテムの一方での開始時に、2つの検索可能なアイテムの他方に到達するよう詳しく検討されなければならない最小数のボンドに基づいており、前記方法はさらに、  
検索要求を受信して検索を実行するステップを含み、検索要求は、前記検索の実行中に詳しく検討されなければならないボンドの特徴に関する条件を特定し、前記方法はさらに、

前記検索についての開始点として用いられるべき特定の検索可能なアイテムに対して検索を実行することにより前記検索要求に応答するステップを含み、検索要求において特定された少なくとも1つの所望の特徴が検索の実行中に詳しく検討され、

検索を実行するステップは、

(a) 検索可能なアイテムと特定の検索可能なアイテムとの間の分離度に少なくとも部分的に基づいて、前記検索に一致する検索可能なアイテムをランク付けするステップ、

(b) 前記特定の検索可能なアイテムからの第1の分離度の範囲内である検索可能なアイテムに対して検索し、前記特定の検索可能なアイテムからの第1の分離度の範囲内にあり、検索要求に一致する検索可能なアイテムの数が予め定められたしきい値未満であれば、前記特定の検索アイテムからの第2の分離度である検索可能なアイテムにまで検索を拡張するステップ、

(c) 前記特定の検索可能なアイテムに対して一連の検索を連続的に実行するステップであって、一連の検索は、第1の検索および1つ以上の後続の検索を含み、前記1つ以上の後続の検索の各検索は、前記一連の検索に先立ついずれかの検索において検索された検索可能なアイテムよりも前記特定の検索可能なアイテムからの分離度が大きい検索可能なアイテムに対して実行され、または、

(d) 前記検索を要求したユーザが、特定のボンドに関連付けられるセキュリティ制限を満たすかどうか判断し、ユーザが、前記特定のボンドに関連付けられるセキュリティ制限を満たさない場合、特定のボンドから延びる詳細な検討経路までの検索を停止させるステップ、のうちの少なくとも1つを含む、方法。

【請求項 27】

命令を記憶するコンピュータ読取可能な媒体であって、前記命令は、実行されると、コンピュータに請求項1から26のいずれかに記載の方法を実行させる、コンピュータ読取可能な媒体。